

ピカピカになって帰ってきてね

佐治町高山地内／12月20日(水)  
佐治天文台の103センチ大型望遠鏡の反射鏡をリニューアルすることになり、望遠鏡本体から外して東京の工場に輸送しました。望遠鏡設置から約24年間、洗浄では取りきれない汚れや傷が増え、性能が低下したために再メッキすることになりました。佐治小学校の3、4年生も見学を訪れ、普段見ることのできない鏡の表面や裏をのぞき込んでいました。2月1日から、ピカピカになった反射鏡で、また夜間観望会が開催されます。



韓国家庭料理を作ろう！

青谷町亀尻地内／12月9日(土)  
中郷地区公民館で、国際交流員の姜美善さんを招いて、「韓国家庭料理を作ろう」が開催されました。青谷国際交流協会と中郷地区公民館の共催事業で、地区住民など20人が参加しました。チヂミやサムゲタンなどの韓国定番料理や余ったもち米を使った韓国のおやつ・薬食(甘いおこわ)を作り、おいしくいただきました。調理中には、姜さんから韓国の食材や料理の話聞き、参加者は韓国文化について知識を深めていました。



成年に願いを込め

用瀬町宮原地内／1月1日(月・祝)  
今年の干支「戌」にちなんで、「いぬ」の名を持つ「犬山神社」には多くの参拝客が訪れました。中には、遠方からペットの犬とともに参拝に訪れる人もあり、犬の絵が縫い付けられたお守りや犬の形をしたペット用の絵馬などを買い求めていました。また、社務所前では年男と犬の着ぐるみによる紅白もちの配布や福引抽選会も行われました。参拝客は、家内安全や無病息災など新しい年への願いを込めて本殿で手を合わせていました。



お正月の玄関を華やかに

国府町庁地内／12月27日(木)  
生花を使ってお正月用の作品を作る「フラワーアレンジメント教室」が、国府町コミュニティセンターで行われました。講師から花材や生け方の説明を受けた後、さっそく作品づくりに挑戦。悩みながら慎重に生ける人、独自のアレンジで大胆に生ける人などさまざまでしたが、みなさん30分ほどで作品を完成させました。最後にお互いの力作を見比べ、同じ材料でも個性豊かな作品ができて、ことに感心していました。



1年の健康を願い「走り初め」

布勢地内／1月3日(水)  
8回目となる新春健康マラソンが開催され、家族連れや市民ランナーなど約700人が参加しました。大会には、ファミリー(1キロ)、小学生(1.5キロ)、中学生以上(同)、3キロ、5キロの5部門があり、参加者は自身の体力に合わせて走り初めをしました。このうち、ファミリーの部では、子どもが保護者と一緒にゴールするのがルールとなっていて、1年の健康を願い、手をつないで笑顔でゴールしていました。



希「望」の年を願い

東町二丁目地内／12月31日(日)  
大みそかの夜から年明け3日の朝にかけて、東日本大震災の惨状をいつまでも記憶にとどめようと「望」の文字が鳥取城跡にもとされました。「久松山を考える会」などの地元グループが、2011年から年末年始に行っていて、これまでに「絆」「和」など毎年文字を変えてとまされてきました。文字は、LED電球約700個が使用され、黄色いハンカチが掲げられるなど、安全と復興への願いが鳥取の地から届けられました。



**中核市**  
お知らせ  
コーナー  
平成30年4月1日  
中核市「鳥取市」誕生！  
vol.31

問 本庁舎 中核市推進局  
TEL 0857-20-3125  
FAX 0857-20-3040  
E-MAIL chukakushi@city.tottori.jp  
問 さざんか会館 保健所準備室  
TEL 0857-20-3914  
FAX 0857-20-3915  
E-MAIL hokenshojunbi@city.tottori.jp

鳥取市保健所の紹介①

本市は中核市へ移行すると、新たな保健所を設置し、福祉保健や生活環境など県の保健所が行っている業務を引き継ぎます。県の保健所は、現在、障がい者支援や健康対策などの福祉保健部門の業務を東部福祉保健事務所(江津)で、食品衛生や動物愛護などの生活環境部門の業務を東部生活環境事務所(立川)で行っています。

新たな保健所は、現在建設を進めている新本庁舎が完成した後に「駅南庁舎」に配置する計画ですが、それまでの平成30年

4月から約2年間、福祉保健部門の業務は「さざんか会館」(富安2丁目)の2階で行うこととされています。さざんか会館は、昨年、診察室や相談室などの改修工事を終え、4月の保健所開所をめざして準備しています。今後、市民のみなさんに、利用していただきやすい保健所となるよう準備を進めています。

